

市民会館 100 人会議の開催状況

1 開催状況

	開催日時	出席者
第 1 話	10 月 1 日（土） 午前 10 時～正午	10・20 歳代の市民 10 人 （男性 5 人、女性 5 人）
第 2 話	10 月 11 日（火） 午後 1 時 30 分～3 時 30 分	茨木市文化芸術ホール建設基本構想策定にあたり、意見聴取した団体の方 10 人
第 3 話	10 月 18 日（火） 午後 7 時～9 時	60 歳以上の市民 10 人 （男性 6 人、女性 4 人）
第 4 話	10 月 29 日（土） 午前 10 時～正午	30 歳代の市民 9 人 （男性 3 人、女性 6 人）
第 5 話	11 月 3 日（祝・木） 午後 3 時～5 時	50 歳代の市民 9 人 （男性 2 人、女性 7 人）
第 6 話	11 月 9 日（水） 午後 1 時 30 分～3 時 30 分	関係団体の方 13 人
第 7 話	1 月 26 日（木） 午後 7 時～9 時	旧市民会館を利用したことがなかった市民の方、9 人（男性 5 人、女性 4 人）
第 8 話	1 月 27 日（金） 午後 1 時 30 分～3 時 30 分	旧市民会館を利用したことがある団体と中央公園南・北グラウンドの利用実績のある団体から、抽選で選ばれた団体の方 11 人
第 9 話	1 月 28 日（土） 午前 10 時～正午	40 歳代の市民 8 人 （男性 3 人、女性 5 人）
第 10 話	2 月 4 日（土） 午後 3 時 30 分～5 時 30 分	旧市民会館を利用していた市民 （男性 4 人、女性 6 人）

2 主な意見

《10・20 歳代》

- ・発表会ができるホール
- ・カフェのある書店など心地よい空間
- ・若年層から高齢者まで利用できる多世代交流施設

《30 歳代》

- ・ホールの需要と必要性について
- ・収益性のある複合施設を整備するべき
- ・芝生が広がる公園
- ・ボール遊びができる全天候型施設
- ・多世代交流
- ・アートディレクター等企画や仕掛けが出来る人が必要



《40 歳代》

- ・ 建設・維持コストの将来的な財政負担
- ・ 医療・救急
- ・ 特別展示ができるような体験型博物館
- ・ 野外ステージのある防災公園
- ・ 音響の良いホール
- ・ 会合・パーティー等ができるイベントスペース



《50 歳代》

- ・ 音響が良く、利用料金面からも、駐車スペース等の面からも使い易いホール
- ・ ホールは立命館いばらきフューチャープラザにあるのに同規模のホールが必要なのか
- ・ 集客力のあるスポーツ施設
- ・ カフェ・レストラン、買い物等総合的に楽しめる施設

《60 歳以上》

- ・ 若い世代の方と交流できる場にしてほしい
- ・ 気軽に利用でき、多くの市民に使われる施設がほしい
- ・ 財政負担になる市民病院はいらない
- ・ 公共施設の活用や老朽化を踏まえた整備



《文化芸術ホール建設基本構想策定にあたり、意見聴取した団体》

- ・ 市の中心部である跡地に、多目的でない音響の良い専用ホール（大・中・小）を
- ・ 跡地には中規模ホールをつくり、駅前に大・小規模ホールをつくる
- ・ 子どもが発表会をしやすいホール
- ・ 若者から高齢者まで、利用できる多世代交流施設

《関係団体》

- ・ 市内ホールの稼働率や利用者数を分析し、ホールの規模を検討する必要があるのではないか
- ・ 既存施設の統廃合を含め、多機能な施設を整備してはどうか
- ・ 何かを生み出す創造の場所にしてはどうか

《旧市民会館を利用したことがある団体と中央公園南・北グラウンドの利用実績のある団体から、抽選で選ばれた団体》

- ・ 福祉文化会館、中央公園北グラウンドとの一体的な整備
- ・ 芝生広場や野外ステージ
- ・ そこに行けば何かがある、誰かに会える場所

《旧市民会館を利用したことがなかった方》

- ・ インフォメーション等、市の情報を発信する場
- ・ 起業者向けの情報が得られる場や相談窓口
- ・ 医療機関

